

平成24年度

科学研究費助成事業－科研費－公募要領

科学研究費補助金

(特別推進研究、基盤研究 (S・A・B)、若手研究 (A))

学術研究助成基金助成金

(基盤研究 (C)、挑戦的萌芽研究、若手研究 (B))

平成23年9月1日

独立行政法人日本学術振興会

(<http://www.jsps.go.jp/>)

## はじめに

本公募要領は、平成24年度科学研究費助成事業－科研費－「特別推進研究、基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究（A・B）」の公募内容や応募に必要な手続き等を記載したものであり、

- I 科学研究費助成事業の概要
- II 公募の内容
- III 応募される方へ
- IV 既に採択されている方へ
- V 研究機関の方へ

により構成しています。

このうち、「II 公募の内容」においては、公募する研究種目に関する対象、応募総額、及び研究期間等や応募から交付までのスケジュール等を記載しています。

また、「III 応募される方へ」、「IV 既に採択されている方へ」及び「V 研究機関の方へ」においては、それぞれ対象となる方に関する「応募に当たっての条件」や「必要な手続き」等について記載しています。

関係する方におかれましては、該当する箇所について十分御確認願います。

今回の公募は、平成24年度概算要求前ではありますが、できるだけ早く研究者が研究を開始できるようにするため、審査のための準備を早期に進めることができるように始めるものです。

したがって、予算の状況によっては、今後、内容等に変更があり得ることをあらかじめ御承知おきください。

なお、平成24年度における主な変更点は以下のとおりです。

### <平成24年度における主な変更点>

#### ①科研費の一部研究種目を「基金化」しました。(1頁参照)

平成23年度から科研費の一部研究種目について、文部科学省から交付される補助金により日本学術振興会に「学術研究助成基金」を創設し、研究費（学術研究助成基金助成金）を助成する「基金化」の制度改革をスタートしました。

従来の「科学研究費補助金（科研費（補助金分）」と「学術研究助成基金助成金（科研費（基金分）」をあわせて「科学研究費助成事業－科研費－」として公募を行うこととなります。

なお、「基金化」により、複数年度にまたがる研究費の使用を可能とするなど、交付の財源や使用ルールを変更していますが、これまでの「科研費」の目的・性格を変えるものではなく、その公募内容（対象・応募総額・研究期間等）も変えるものではありません。

また、今回公募を行う研究種目については、次の表のとおり取り扱います。本文中では、科研費（補助金分）と科研費（基金分）の取扱いをそれぞれ書き分けていますので、ご注意ください。

〔今回公募する研究種目一覧表【補助金分・基金分】〕

研究種目	科研費（補助金分）	科研費（基金分）
特別推進研究	・全研究課題 （新規・継続）	
基盤研究（S・A・B）	・全研究課題 （新規・継続）	
基盤研究（C）	・22年度以前採択 研究課題（継続）	・23年度採択研究 課題（継続） ・ <u>今回公募分</u> （新規）
挑戦的萌芽研究	・22年度以前採択 研究課題（継続）	・23年度採択研究 課題（継続） ・ <u>今回公募分</u> （新規）
若手研究（A）	・全研究課題 （新規・継続）	
若手研究（B）	・22年度以前採択 研究課題（継続）	・23年度採択研究 課題（継続） ・ <u>今回公募分</u> （新規）

②特別推進研究の応募総額の取扱いを明確にしました。（9頁参照）

応募総額に上限、下限は設けられていない特別推進研究について、例えば人文・社会系分野の研究課題など、多額の研究費を要しない研究計画でも応募が可能であることを明確にするため、記載内容を一部変更しました。

③東日本大震災の影響を受けた研究代表者の重複応募制限に特例を設けました。（17頁, 54頁参照）

平成24年度以降に研究期間が継続する研究課題（継続研究課題）の研究代表者が、東日本大震災の影響により当該継続研究課題の研究計画を再構築することを希望する場合に、新しい研究課題を応募できるように特例を設けました。

④「系・分野・分科・細目表」を一部変更しました。（31頁～53頁参照）

科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会において審議した結果、以下のとおり変更しました。

○分野「複合新領域」

- ・分科「量子ビーム科学」、細目「量子ビーム科学」を追加しました。

# 目 次

I	科学研究費助成事業－科研費－の概要	1
1	科学研究費助成事業－科研費－の目的・性格	1
2	科研費の一部基金化について	1
3	研究種目	2
4	文部科学省と独立行政法人日本学術振興会の関係	2
5	科研費に関するルール	3
6	「競争的資金の適正な執行に関する指針」	5
(1)	不合理な重複及び過度の集中の排除	5
(2)	不正使用、不正受給又は研究上の不正行為への対応	5
7	「国民との科学・技術対話」の推進について（基本的取組方針）	6
II	公募の内容	7
1	公募する研究種目	7
2	応募から交付までのスケジュール	7
(1)	応募書類提出期限までに行うべきこと	7
(2)	応募書類提出後のスケジュール（予定）	8
3	各研究種目の内容	9
①	特別推進研究	9
②	基盤研究（S）	9
③	基盤研究（A・B・C）	10
④	挑戦的萌芽研究	10
⑤	若手研究（A・B）	11
III	応募される方へ	12
1	応募の前に行っていただくべきこと	12
(1)	応募資格の確認	12
(2)	研究者情報のe-Radへの登録の確認	13
(3)	電子申請システムを利用するためのID・パスワードの取得	13
2	重複制限の確認	14
(1)	重複制限の設定に当たっての基本的考え方	14
(2)	重複応募・受給の制限	14
(3)	受給制限のルール	15
(4)	その他の留意点	16
(5)	重複応募制限の特例	17
(研究計画最終年度前年度の応募)		17
(研究期間の延長に伴う重複応募制限の取扱い)		17
(東日本大震災の影響を受けた研究代表者の重複応募制限の取扱い)		17
別表1	重複制限一覧表	19
3	応募書類（研究計画調書）の作成・応募方法等	25
(1)	電子申請システムを利用した応募	25
(2)	研究計画調書の作成	25
研究計画調書について		25
研究計画調書の作成に当たって留意していただくべきこと		27
①	公募の対象とならない研究計画	27
②	研究組織	27
③	経費	29

④審査希望分野の選定	29
別表2 系・分野・分科・細目表	31
(1) 平成24年度科学研究費助成事業 系・分野・分科・細目表	31
(2) 平成24年度科学研究費助成事業 系・分野・分科・細目表の別表	
○ 時限付き分科細目表	33
別表3 「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧	38
<b>IV 既に採択されている方へ</b>	<b>54</b>
1 平成24年度に継続が予定されている研究課題の取扱いについて	54
① 特別推進研究	
② 特別推進研究以外の研究種目	
2 学生が研究組織に加わっている継続研究課題の取扱いについて	55
3 研究成果報告書の未提出者が研究代表者となっている継続研究課題の取扱いについて	55
<b>V 研究機関の方へ</b>	<b>56</b>
1 「研究機関」としてあらかじめ行っていただくべきこと	56
(1) 「研究機関」としての要件と指定・変更の手続き	56
(2) 所属する研究者の応募資格の確認	56
(3) 研究者情報のe-Radへの登録	57
(4) 研究機関に所属している研究者についてのID・パスワードの確認	58
(5) 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」 に基づく「体制整備等の自己評価チェックリスト」の提出	58
(6) 研究成果報告書の提出について	59
(7) 公募要領の内容の周知	59
2 応募書類（研究計画調書）の提出に当たって確認していただくべきこと	59
(1) 応募資格の確認	59
(2) 研究者情報のe-Radへの登録の確認	59
(3) 研究代表者への確認	60
(4) 研究分担者承諾書の確認	60
(5) 応募書類の確認	60
3 応募書類（研究計画調書）の提出等	61
電子申請手続の概要	61
<b>(参考1) 審査等</b>	<b>62</b>
1 審査	62
2 審査の方法・着目点等	62
3 審査結果の通知	62
<b>(参考2) 科学研究費補助金取扱規程</b>	<b>63</b>
<b>(参考3) 独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業(科学研究費補助金)取扱要領</b>	<b>70</b>
<b>(参考4) 独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)取扱要領</b>	<b>78</b>
<b>(参考5) 平成23年度科研費(補助金分・基金分)の交付状況等</b>	<b>84</b>
1 平成23年度科研費(補助金分・基金分)の交付状況	84
2 予算額等の推移	86
<b>問い合わせ先</b>	<b>87</b>

【参考】応募書類の様式等は別冊になります。別冊は、以下の内容となっています。

＜別冊＞

平成24年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領（特別推進研究、基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究（A・B））（応募書類の様式・記入要領）

1 研究計画調書

(1) 特別推進研究

研究計画調書等作成・記入要領（新規・継続）

＜前半部分・応募情報（Web入力項目）＞

応募情報（Web入力項目）（画面イメージ）

＜後半部分・応募内容ファイル＞

様式S-1-1（1） 研究計画調書（「特別推進研究」新規・英語版）

様式S-1-1（2） 研究計画調書（「特別推進研究」新規・日本語版）

様式S-1-2 研究計画調書（「特別推進研究」継続）

(2) 特別推進研究以外の研究種目

＜前半部分・応募情報（Web入力項目）＞

応募情報（Web入力項目）（基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究（A・B））  
作成・入力要領

応募情報（Web入力項目）（画面イメージ）

＜後半部分・応募内容ファイル＞（研究計画調書作成・記入要領、研究計画調書様式）

様式S-1-6 研究計画調書（「基盤研究（S）」新規）

様式S-1-7 研究計画調書（「基盤研究（A・B）（一般）」新規）

様式S-1-8 研究計画調書（「基盤研究（C）（一般）」新規）

様式S-1-9 研究計画調書（「基盤研究（A・B）（海外学術調査）」新規）

様式S-1-10 研究計画調書（「挑戦的萌芽研究」新規）

様式S-1-12 研究計画調書（「若手研究（A）」新規）

様式S-1-13 研究計画調書（「若手研究（B）」新規）

様式S-1-14 研究計画調書（継続研究課題）

2 研究分担者承諾書

様式C-1-1 研究分担者承諾書（他機関用）《補助金分》

様式C-1-2 研究分担者承諾書（同一機関用）《補助金分》

様式F-1-1 研究分担者承諾書（他機関用）《基金分》

様式F-1-2 研究分担者承諾書（同一機関用）《基金分》

3 補助事業完了届及び状況報告書

様式U-1-1 平成23年度補助事業完了届《補助金分》

様式U-1-2 平成23年度補助事業完了届《基金分》

様式U-2 東日本大震災の影響に係る状況報告書